

# 子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘よい～

令和6年10月8日  
長崎市立畝刈小学校  
学校だより NO. 68  
校長 田中 成年

## <子供ど真ん中教育>

～誰もがうらやむ畝刈小学校にするために～

「学校だより NO. 52」に、子供ど真ん中教育を推進するために（学校の努力）

「子供が安心して教育を受けることができる」  
「子供が安心して通うことができる」  
「子供を主語にした、中心に置いた教育を行う」  
「子供が主体的に学習する環境を整える」等

という内容をお伝えしていました。2学期が始まり1か月、子供たちが安心して通うことができるように、ご家庭と密に連絡を取り、地域のお力をお借りしながら教育活動を進めているところですが、子供たちの様子はいかがでしょうか。

次のこともお伝えしました。（大人の役割）

「学校・家庭・地域」の役割としては、大きく次のことが考えられます。  
○学校・・・学習の保障 「授業改善」「心の教育」  
○家庭・・・基本的生活習慣の協力 「早寝・早起き・朝ごはん、歯みがき」  
○地域・・・安全見守りの協力 「登下校や地域での見守りや声かけ」  
その他多くのことが考えられます。

学校としては、これまでも「学び続ける教師の姿」と題して授業改善の取組の様子をお伝えしたり、「道徳科」や「被爆体験講話」「各学年の諸活動」等において「心の教育」も積極的に進めたりしております。

各ご家庭でも「基本的生活習慣の定着」に向けて前向きに捉えてくださっており、大変助かっております。ご協力ありがとうございます。

地域でも子供たちの見守りや声かけを心がけてくださっていると思います。よろしければ、子供たちの良い行いなどがありましたらお知らせいただくと助かります。

さらには、次のこともお伝えしました。（子供の努力）

子供たち自身が自らのことを振り返りながら「**全てを自分事として捉え自ら考え判断し行動していく力**」を自らの力で付けていく必要があります。具体的には、  
「**学習は自分の将来の夢を広げるために行う**」  
「**人とのかわりには、自分の考えを広げ判断することに役立つ**」  
「**人とのかわりには、相手を思いやる気持ち、助け合いや認め合う行動等、様々な心の成長につながる**」

ということを子供たち自身が意識し、身に付けることができるようにしたいと思います。

まだまだ取り組むことができている部分もあります。「**誰もがうらやむ畝刈小学校**」にするために、さらに力を尽くしてまいります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。